

平成 2 6 年 度

生駒市病院事業会計決算書

生 駒 市

目 次

I 生駒市病院事業報告書

1	概 況	1
2	建設改良費の概要	3
3	会 計	4

II 決 算 書 類

1	生駒市病院事業決算報告書	6
2	生駒市病院事業損益計算書	10
3	生駒市病院事業剰余金計算書	11
4	生駒市病院事業欠損金処理計算書	11
5	生駒市病院事業貸借対照表	12

III 決 算 附 属 書 類

1	キャッシュ・フロー計算書	15
2	収益費用明細書	16
3	固定資産明細書	18
4	企業債明細書	19
5	借入金明細書	20

IV 公営企業の経営の健全化

1	生駒市病院事業資金不足比率	21
---	---------------	----

I 生駒市病院事業報告書

平成26年度生駒市病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成26年度におきましては、前年度から進めておりました生駒市立病院建設工事を工程どおり進めました。

また、生駒市病院事業推進委員会から付託を受けて前年度に立ち上げた「医療連携専門部会」を3回開催し、地域医療連携に係る検討結果について生駒市病院事業推進委員会に報告しました。

なお、生駒市病院事業推進委員会の答申に基づき生駒市立病院管理運営協議会設置要綱を制定するとともに、生駒市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正し、腎臓泌尿器科及び麻酔科の診療科目を追加しました。

ア 業務概要

生駒市立病院建設工事の本年度の進捗率は約90%で、外構工事を除きほぼ完了しました。また、周辺地域を対象に電波障害事後調査を実施しました。

イ 収益的収支の状況

平成26年度の収益的収支につきましては、病院事業収益として、預金利息や一般会計からの負担金の総額1,274,281円を収入しました。

営業運転資金にあてるため一般会計から借り入れた長期借入金41,000,000円につきましては、医業活動に伴う収益とは言い難く損益計算の要素とすることは不適當であるため、収益的収入には計上しておりません。

病院事業費用としては、病院用地に係る賃借料をはじめ、生駒市病院事業推進委員会（医療連携専門部会を含む。）の委員報酬及び運営に係る事務費、企業債に係る支払利息等として、総額58,263,903円を支出しました。

なお、収益的支出に係る消費税額61,628円は、前年度同様課税売上げが発生しないため、課税仕入れ等に係る仮払消費税とはならず、雑損失として計上しました。

この結果、当年度純損失は56,989,622円となりました。

ウ 資本的収支の状況

平成26年度の資本的収支につきましては、資本的収入として、企業債を6,721,400,000円発行し、一般会計からの長期借入金として49,000,000円を借り入れました。また、地方公営企業繰出基準に基づき、一般会計から補助金として285,582円、負担金として16,390,971円をそれぞれ収入しました。

資本的支出としては、建設改良費として生駒市立病院建設工事費をはじめ、生駒市立病院建設工事実施設計及び工事監理業務委託料、職員給与費、事務費等として6,721,904,009円を、企業債償還金として66,194,440円をそれぞれ支出しました。

また、建設改良に要する経費のうち、事業の進捗状況により平成26年度内に支払義務が生じなかったものについて翌年度に繰り越しするとともに、継続費として設定している事業のうち、平成26年度内に支払義務が生じなかったものについて、翌年度に逐次繰越ししました。

今後も、平成27年6月の市立病院の開院により、市民の皆さまが安全に、そして安心して暮らしていけるように、質の高い医療の提供の推進に努めます。

(2) 議会議決等事項

議案等番号	議決等年月日	事 項
報告第5号	平成26年6月10日	平成25年度生駒市病院事業会計継続費繰越計算書
議案第51号	平成26年6月10日	生駒市病院事業推進委員会委員の任命について
報告第7号	平成26年10月3日	平成25年度決算に基づく生駒市資金不足比率の報告について
議案第63号	平成26年10月3日	平成25年度生駒市病院事業会計決算の認定について
議案第97号	平成26年12月22日	生駒市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第10号	平成27年3月24日	平成27年度生駒市病院事業会計予算
議案第29号	平成27年3月24日	生駒市立病院の利用料金及び手数料に関する条例の制定について

(3) 行政官庁許認可事項

申請年月日	申請先	件 名	許可年月日
平成27年2月13日	国土交通大臣	建築基準法第20条第3号の規定に基づく性能評価認定書	平成27年4月21日
平成27年3月20日	奈良県知事	病院開設許可事項変更許可書	平成27年5月7日

(4) 職員に関する事項

職員数

(単位 人)

	事務職員	技術職員	合 計
平成27年3月31日 現在職員数	1	1	2

2 建設改良費の概要

(1) 新設改良費

(消費税及び地方消費税込み)

科目	件名	当年度支払額(円)	契約日
委託料	生駒市立病院建設工事実施設計及び工事監理業務	18,089,820	23.6.1
	生駒市病院事業に係る消費税相談及び収支計画作成支援業務	1,620,000	26.11.27
	生駒市立病院建設工事に伴うテレビ電波受信障害事後調査業務	746,280	27.2.18
小計		20,456,100	
工事請負費	生駒市立病院建設工事	6,675,900,000	25.8.5
小計		6,675,900,000	
その他	新設改良費に伴う事務諸費	25,547,909	
小計		25,547,909	
新設改良費合計		6,721,904,009	
建設改良費合計		6,721,904,009	

3 会 計

(1) 企業債、長期借入金及び一時借入金の概況

(ア) 企 業 債

前年度末残高	1,112,855,560 円
本年度借入高	6,721,400,000 円
本年度償還高	66,194,440 円
本年度末残高	7,768,061,120 円

(イ) 長期借入金

前年度末残高	33,134,078 円
本年度借入高	90,000,000 円
本年度償還高	0 円
本年度末残高	123,192,061 円

※本年度末残高 123,192,061 円のうち、57,983 円は平成 25 年度の未払利息を長期借入金元金に組み入れたものであり、新たに借入れたものではありません。

(ウ) 一時借入金

本年度中における一時借入金はありません。

Ⅱ 決 算 書 類

決 算 書 類 の 見 方

企業会計は本来決算主義によるものですが、公営企業会計については、官庁会計と同様に予算制度をも併せて採用しており、そのため、予算と決算の双方を重視するという立場から、決算書類としては予算と比較した決算報告書のほか、損益計算書、貸借対照表などの財務諸表を中心書類として作成されます。また、消費税及び地方消費税については、税込み処理、税抜き処理おのこの方法により計数を取扱いながら消費税及び地方消費税の納税計算とも関連して決算書類を作成することとなるので、その取扱いは以下のように表示することとなります。

1 決算報告書（消費税及び地方消費税込み）

予算と対比してその執行状況を明らかにする必要があるため、予算が消費税及び地方消費税込みであるので「決算額」についても税込みで表示しています。

2 損益計算書（消費税及び地方消費税抜き）

企業の実質的な経営成績を明らかにするため、消費税及び地方消費税抜きで表示しています。

3 剰余金計算書・剰余金処分計算書（消費税及び地方消費税抜き）

貸借対照表に記載されている剰余金及び資本金の年度中の変化及び処分について記載するものであるため、消費税及び地方消費税抜きで表示しています。

4 貸借対照表（消費税及び地方消費税込み）

病院施設完成前に行った建設工事等について建設仮勘定として経理し、病院施設の完成した日の属する課税期間において課税仕入れとするため、消費税及び地方消費税込みで表示しています。

1 平成26年度生駒市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 1,911,000	円 0	円 0
第1項 医業外収益	1,911,000	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 病院事業費用	円 67,477,000	円 0	円 0	円 0	円 0
第1項 医業費用	53,992,000	0	0	0	0
第2項 医業外費用	8,485,000	0	0	0	0
第3項 予 備 費	5,000,000	0	0	0	0

収益的収入額が収益的支出額に不足する額 56,989,622 円は、一般会計からの長期借入金等

病院事業決算報告書

額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (決算額のうち、仮受消費税及び地方消費税)
合 計			
円 1,911,000	円 1,274,281	円 △636,719	円
1,911,000	1,274,281	△636,719	

額			決 算 額	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	不 用 額	備 考 (決算額のうち、 消費税及び地方消費税)
小 計	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	合 計				
円 67,477,000	円 0	円 67,477,000	円 58,263,903	円 0	円 9,213,097	円 61,628
53,992,000	0	53,992,000	53,160,837	0	831,163	61,628
8,485,000	0	8,485,000	5,103,066	0	3,381,934	
5,000,000	0	5,000,000	0	0	5,000,000	

で補填した。

(2) 資本的收入及び支出

収 入

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的收入	円 6,158,899,000	円 0	円 6,158,899,000	円 0	円 1,533,996,100
第1項 企 業 債	6,060,700,000	0	6,060,700,000	0	1,533,996,100
第2項 補 助 金	335,000	0	335,000	0	0
第3項 負担金交付金	14,894,000	0	14,894,000	0	0
第4項 他会計からの 長期借入金	82,970,000	0	82,970,000	0	0

支 出

区 分	予 算						
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費通 次繰越額
第1款 資本的支出	円 6,158,899,000	円 0	円 0	円 0	円 6,158,899,000	円 0	円 1,533,996,100
第1項 建設改良費	6,072,704,000	0	0	0	6,072,704,000	0	1,533,996,100
第2項 企業債償還金	66,195,000	0	0	0	66,195,000	0	0
第3項 予 備 費	20,000,000	0	0	0	20,000,000	0	0

資本的收入額が資本的支出額に不足する額 1,021,896 円は、内部留保資金で補填した。

額			
合 計	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考 (決算額のうち、仮受消費税 及び地方消費税)
円 7,692,895,100	円 6,787,076,553	円 △905,818,547	円
7,594,696,100	6,721,400,000	△873,296,100	
335,000	285,582	△49,418	
14,894,000	16,390,971	1,496,971	
82,970,000	49,000,000	△33,970,000	

額		翌年度繰越額				
合 計	決 算 額	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費通次 繰越額	合 計	不 用 額	備 考 (決算額のうち、仮払消 費税及び地方消費税)
円 7,692,895,100	円 6,788,098,449	円 7,128,000	円 866,606,280	円 873,734,280	円 31,062,371	円 333,725,394
7,606,700,100	6,721,904,009	7,128,000	866,606,280	873,734,280	11,061,811	333,725,394
66,195,000	66,194,440	0	0	0	560	
20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	

2 平成26年度生駒市病院事業損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位 円)

1 医業費用

(1) 給与費	3,301,782	
(2) 経費	49,797,427	53,099,209

医業損失 53,099,209

2 医業外収益

(1) 受取利息配当金	20,569	
(2) 負担金交付金	1,253,712	1,274,281

3 医業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,103,066	
(2) 雑損失	61,628	5,164,694

経常損失 56,989,622

当年度純損失 56,989,622

前年度繰越欠損金 112,376,869

当年度未処理欠損金 169,366,491

3 平成26年度生駒市病院事業剰余金計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位 円)

	資 本 金		剰 余 金					資本合計
	自 己 資本金	借 入 資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		
			補助金	他会計負担金	資本剰余金 合計	未処理 欠損金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	200,000,000	1,139,755,560	1,828,921	954,998	2,783,919	△112,376,869	△112,376,869	1,230,162,610
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	200,000,000	1,139,755,560	1,828,921	954,998	2,783,919	繰越欠損金 △112,376,869	△112,376,869	1,230,162,610
当年度変動額	0	△1,139,755,560	△1,828,921	△954,998	△2,783,919	△56,989,622	△56,989,622	△1,199,529,101
当年度変動内訳	出資金受入	0	0	0	0	0	0	0
	補助金受入	0	0	0	0	0	0	0
	他会計負担金受入	0	0	0	0	0	0	0
	移行処理	0	△1,139,755,560	△1,828,921	△954,998	△2,783,919	0	0
	借入資本金の表示 区分の変更	0	△1,139,755,560	0	0	0	0	0
	資本剰余金の表示 区分の変更	0	0	△1,828,921	△954,998	△2,783,919	0	0
	当年度純利益	0	0	0	0	0	△56,989,622	△56,989,622
当年度末残高	200,000,000	0	0	0	0	当年度未処理欠損金 △169,366,491	△169,366,491	30,633,509

4 平成26年度生駒市病院事業欠損金処理計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金		資本 剰余金	未処理 欠損金	備 考
	自己 資本金	借入 資本金			
当年度末残高	200,000,000	0	0	△169,366,491	
議会の議決による処分額	0	0	0	0	
処分後残高	200,000,000	0	0	(繰越欠損金) △169,366,491	

5 平成26年度生駒市病院事業貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 建設仮勘定 7,885,248,756

有形固定資産合計 7,885,248,756

固定資産合計 7,885,248,756

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

3,068,228,884

流動資産合計 3,068,228,884

資産合計 10,953,477,640

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債	7,439,772,238	
(2) 他 会 計 借 入 金	123,192,061	
固 定 負 債 合 計		7,562,964,299

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債	328,288,882	
(2) 未 払 金	3,011,768,478	
(3) そ の 他 流 動 負 債	362,000	
流 動 負 債 合 計		3,340,419,360

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	19,460,472	
長期前受金収益化累計額	0	
繰 延 収 益 合 計		19,460,472
負 債 合 計		10,922,844,131

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金	200,000,000	
資 本 金 合 計		200,000,000

7 剰 余 金

(1) 利 益 剰 余 金		
イ 当年度未処理欠損金	169,366,491	
利 益 剰 余 金 合 計		△169,366,491
剰 余 金 合 計		△169,366,491
資 本 合 計		30,633,509
負 債 ・ 資 本 合 計		10,953,477,640

6 注記

I. 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度6月の賞与引当金及び法定福利費引当金のうち、当年度の負担に属する額については、当年度において該当する支給対象職員がいなかったため、計上していない。

II. 貸借対照表関連

1 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当及び勤勉手当を支給したため、賞与引当金及び法定福利費引当金を取り崩している。

2 企業債の計上方法について

企業債のうち、1年以内に償還期限が到来するものを流動負債に、償還期限が1年を超えるものを固定負債に計上している。

3 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、総務省からの繰出金通知に基づき他会計が負担すると見込まれる額は1,940,741,530円である。

Ⅲ 決 算 附 属 書 類

1 平成26年度生駒市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△56,989,622
受取利息及び受取配当金	△20,569
支払利息	5,103,066
未払金の増減額 (△は減少)	3,000,974,245
その他流動負債の増減額 (△は減少)	162,000
小計	2,949,229,120
利息及び配当金の受取額	20,569
利息の支払額	△5,103,066
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,944,146,623

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△6,721,904,009
一般会計からの繰入金による収入	16,676,553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,705,227,456

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	6,721,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△66,194,440
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	49,000,000
その他の他会計借入金による収入	41,057,983
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,745,263,543
資金増減額	2,984,182,710
資金期首残高	84,046,174
資金期末残高	3,068,228,884

2 平成26年度生駒市病院事業会計収益費用明細書

(1) 収益の収入

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金 額(円)	備 考
病 院 事 業 収 益				1,274,281	
	医業外収益			1,274,281	
		受 取 利 息 配 当 金		20,569	
			預 金 利 息	20,569	
		負 担 金 交 付 金		1,253,712	
			一般会計負担金	1,253,712	

(2) 収益的支出

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金 額(円)	備 考
病院事業費				58,263,903	
	医業費用			53,099,209	
		給 与 費		3,301,782	
			法 定 福 利 費	203,662	
			賃 金	1,504,120	
			報 酬	1,594,000	
		経 費		49,797,427	
			報 償 費	73,800	
			旅 費 交 通 費	230,033	
			消 耗 品 費	7,732	
			食 料 費	7,253	
			保 険 料	24,537	
			賃 借 料	48,541,397	
			委 託 料	504,000	
			退職給与基金 積立負担金	408,675	
	医業外費用			5,164,694	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		5,103,066	
			企 業 債 利 息	4,999,488	
			長期借入金利息	103,578	
		雑 損 失		61,628	
			そ の 他 雑 損 失	61,628	

3 平成26年度生駒市病院事業固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
建設仮勘定	1,163,344,747	6,721,904,009	0	7,885,248,756	0	0	0	7,885,248,756	
合計	1,163,344,747	6,721,904,009	0	7,885,248,756	0	0	0	7,885,248,756	

4 平成26年度生駒市病院事業企業債明細書

借入先	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計				
	平成 年 月 日	円	円	円	円	%	平成 年 月 日	
京都中央信用金庫	23. 11. 1	12,400,000	1,377,776	3,444,440	8,955,560	0.710	33. 5. 31	
奈良信用金庫	24. 3. 15	19,600,000	2,177,776	4,355,552	15,244,448	0.580	33. 11. 30	
大和信用金庫	25. 3. 25	74,900,000	8,322,222	8,322,222	66,577,778	0.395	34. 11. 30	
奈良信用金庫	25. 9. 20	977,700,000	54,316,666	54,316,666	923,383,334	0.345	35. 5. 31	
大和信用金庫	26. 3. 28	32,500,000	0	0	32,500,000	0.375	35. 11. 30	
京都中央信用金庫	26. 10. 27	3,675,000,000	0	0	3,675,000,000	0.300	36. 5. 31	
奈良信用金庫	27. 3. 25	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000	0.225	36. 11. 30	
京都銀行	27. 3. 25	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000	0.265	36. 11. 30	
京都中央信用金庫	27. 3. 25	1,046,400,000	0	0	1,046,400,000	0.300	36. 11. 30	
計		7,838,500,000	66,194,440	70,438,880	7,768,061,120			

5 平成26年度生駒市病院事業借入金明細書

種類	借入先	借入年月日	借入総額	期首残高	当年度増加額	当年度減少額	未償還残高	利率	償還終期
建設改良等の財源に充てるための長期借入金	一般会計	平成 年 月 日 23. 1. 11	円 4,797,000	円 4,797,000	円 0	円 0	円 4,797,000	% 0.175	平成 年 月 日 29. 3. 31
	一般会計	23. 5. 10	6,298,000	6,298,000	0	0	6,298,000	0.175	29. 3. 31
	一般会計	23. 6. 27	15,805,000	15,805,000	0	0	15,805,000	0.175	29. 3. 31
	一般会計	26. 11. 28	49,000,000	0	49,000,000	0	49,000,000	0.150	47. 3. 31
	小計	計	75,900,000	26,900,000	49,000,000	0	75,900,000		
	一般会計	23. 1. 11	261,000	281,819	8,887	0	290,706	0.175	29. 3. 31
その他の長期借入金	一般会計	23. 5. 10	0	22,013	11,060	0	33,073	0.175	29. 3. 31
	一般会計	23. 6. 27	4,342,000	4,407,391	35,371	0	4,442,762	0.175	29. 3. 31
	一般会計	24. 3. 15	1,520,000	1,522,855	2,665	0	1,525,520	0.175	29. 3. 31
	一般会計	26. 11. 28	41,000,000	0	41,000,000	0	41,000,000	0.150	47. 3. 31
	小計	計	47,123,000	6,234,078	41,057,983	0	47,292,061		
	合計		123,023,000	33,134,078	90,057,983	0	123,192,061		

※利率は毎年度見直しを行い、元利一括償還とします。

IV 公営企業の経営の健全化

公営企業の経営の健全化

1 生駒市病院事業資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第2項に基づく資金不足比率は、以下のとおりとなった。

病院事業	－ %
------	-----

資金不足比率とは事業の規模に対する資金不足額の比率のことで、政令で定める公営企業の経営健全化基準は20.0%となっている。生駒市病院事業では、未だ市立病院が開院していないことから、医業収益は発生せず、資金不足比率は「－%」となった。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$

	資金不足額（注②）	事業の規模（注③）
病院事業（注①）	－	－

*注① 病院事業は、地方公営企業法適用事業です。

*注② 資金不足額＝（流動負債－控除企業債等－控除額＋建設改良費等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高－流動資産）－解消可能資金不足額

*注③ 事業の規模＝ 医業収益の額